

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年2月21日（火）

2 確認箇所

B C排水路、B排水路及びC排水路

3 確認項目

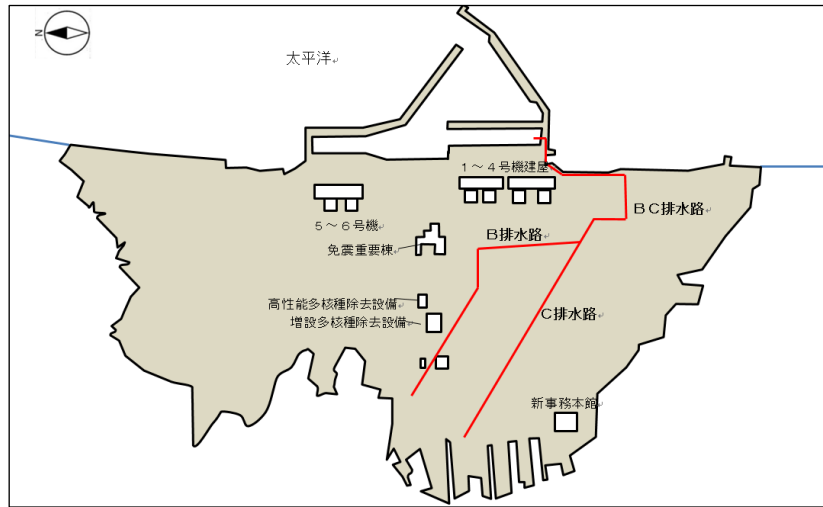
B C排水路、B排水路及びC排水路の現況

4 確認結果の概要

B C排水路、B排水路及びC排水路の現況並びに高警報発生等の異常発生時の排水の移送先、電動開閉ゲート及びP S Fモニタ等の設置状況等を確認した。（前回確認：[平成29年1月19日](#)）（図1）（写真1）

- ・ B C排水路の排水口からの排水は、透明度が高い等、目視確認の範囲で、異常は認められなかった。（写真1）
- ・ B C排水路（東側）の末端付近には、排水路へ放射性物質が漏えいした場合の漏えい拡大防止対策として、電動開閉ゲート（B C-1）、発電機や排水移送用ポンプ等が設置されていた。（写真2）
- ・ B排水路及びC排水路においても、電動開閉ゲート（B-1～3、C-1・2）やP S Fモニタが設置されていた。（写真3）
- ・ B C排水路で異常が発生した際に、電動開閉ゲート（B C-1）からの移送水をBタンクエリアの堰内へ移送するための移送配管が設置されていた。（写真4）
- ・ 上記の電動開閉ゲート、P S Fモニタ[※]及び移送配管等排水路に設置されている設備について、目視確認の範囲で、機器の破損や配管から排水の漏えい等の異常は認められなかった。

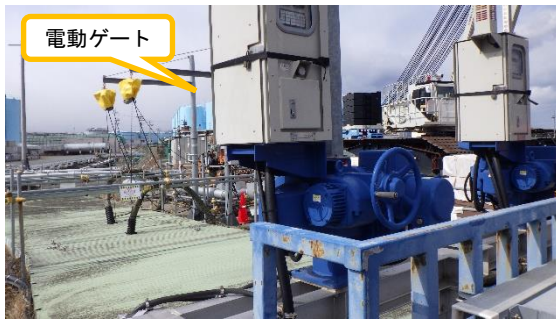
※ P S Fモニタ：K排水路等の排水の放射能濃度を連続監視するための放射線検出器。降雨によるフォールアウトの影響（放射性Csの γ 線）で指示値が上昇する傾向があるため、弁別型P S Fモニタは、 β 線+ γ 線の検出部と γ 線の検出部を有し、それぞれの測定値の差を取ることで、 β 線（Sr-90の寄与）が測定可能。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



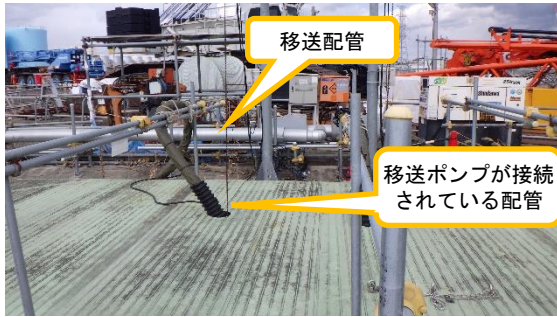
(写真1)
B C排水路出口の状況



(写真2-1)
電動ゲートの状況



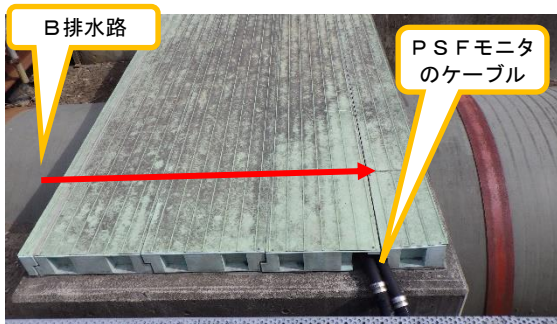
(写真2-2)
発電機の状況



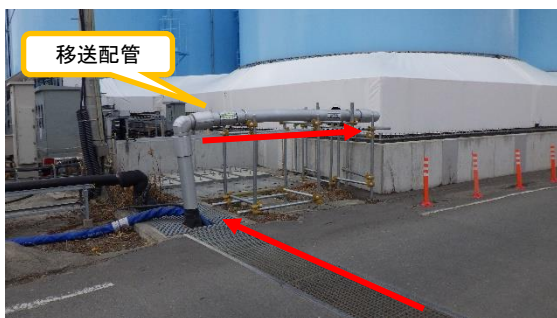
(写真 2 - 3)
移送配管及び移送ポンプが接続されている配管の状況



(写真 3 - 1)
排水路に設置されている電動ゲートの例 (写真はB排水路のB-1。赤矢印は排水が流れる方向を示す。)



(写真 3 - 2)
排水路に設置されているPSFモニタの例 (写真はB排水路の電動ゲートB-1の上流に設置されているPSFモニタの設置箇所。ケーブルの先にPSFモニタが設置されている。赤矢印は排水が流れる方向を示す。)



(写真 4 - 1)
BC排水路の末端ゲートからBタンクエリアの堰内への移送配管の状況 ① (赤矢印は排水が流れる方向を示す。)



(写真4-2)

BC排水路の末端ゲートからBタンクエリアの堰内への移送配管の状況②(赤矢印は排水が流れる方向を示す。)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。